元気な町に

人が集える図書館建設

大郷町大郷小を今年卒業した62人が故郷を元気にするアイデアをまとめた「町づくり提言書」を作った。代表の4人が3月29日、町役場を訪れ、赤間正幸町長に提言書を手渡した。

提言書はA4判、45ページ。昨年秋から総合学習の時間などを使い、数人のグループに分かれて、モロヘイヤやコメ、リンゴといった町特産品の活用方法や、歴史や文化に注目した活性化策を16のプランにまとめた。

プランには、豊かな自然と農業を組み合わせた体験ツアーの提案や、同町で晩年を過ごしたとされる伊達政宗家臣支倉常長を前面に出した観光強化策、人が集える図書館建設の要望が盛り込まれた。大人顔負けのアイデアが並ぶ。

赤間町長に提言書を手渡した熊谷颯斗（はやと）君(12)、加藤羽菜さん(12)、鈴木優斗君(12)、鈴木結衣さん(12)は「人と人のつながりが強くなれば、活気が生まれる。元気な町にしてほしい」などと要望した。

赤間町長は「子どもたちがまとめた貴重な声。しっかりと受け止め、町政に反映したい」と話した。

「常長」前面に観光強化

赤間町長（左）に提言書を手渡す子どもたち

大郷小の今春卒業生 町長にアイデア提言

この風景 あの建物 絵で残す

洋画家浅井さん——松島町に34作品寄贈

松島町の洋画家浅井元義さん(79)が、町内各地の風景を描いた作品34点を町に寄贈し、町役場で3月24日、桜井公一町長から感謝状が贈られた。

作品はオイルパステルを使って、マリンピア松島水族館、JR旧松島駅など取り壊されてしまった建物や、現存する古い建築物を中心に描いた。町広報誌に2009年1月～12年2月、「まつしま懐古物語」として掲載された。

感謝状贈呈式で浅井さんは桜井町長と歓談し「旧町役場も書いておけばよかったですね」などと制作を振り返った。町は作品の一部を役場1階のホールに置くほか、町文化観光交流館に展示する予定。

浅井さんは河北美術展顧問。石巻市出身で、石巻女子高（現石巻好文館高）で美術を教えたのを最後に教職を退き、松島町に移り住んだ。

作品を町に寄贈した浅井さん（左）。右は桜井町長

みやぎ 街ひと話題

切手シートで県南の桜見物

あす発売

大河原、柴田両町の一目千本桜と船岡城址公園の桜を題材としたオリジナルフレーム切手が3日、県南部の郵便局と仙台中央郵便局の計62カ所で発売される。

城址公園と白石川沿いを結ぶ「しばた千桜橋」と写る桜、夕暮れ時の一目千本桜などをあしらった。82円切手10枚のセットで1シート1300円。2500シートを用意した。

両町の桜まつりが開幕する5日、それぞれの町長とまつりの実行委員長にフレーム切手を贈る。期間中は各まつりの会場に特設コーナーを設けて販売する。連絡先は柴田郵便局0224（55）1010。

大河原、柴田両町の桜をテーマにしたフレーム切手

ジャズシンガー千年さん 千年希望の丘 つながり確認

岩沼市役所を表敬

郡山市出身のジャズシンガー千年（ぜんねん）さとみさんが3月24日、岩沼市役所を表敬訪問し、熊谷良哉副市長（当時、3月末で退任）と懇談した。東日本大震災で被災した同市沿岸部では、1000年先の子どもが笑顔でいられるようにと津波よけの千年希望の丘を造成中で、「千年つながり」で訪問が実現した。

千年さんは2006年にプロデビューし、「千年、万年と歌い継がれ、愛される歌手に」と10年に今の芸名になった。熊谷氏は「千年続くようにという名前の趣旨が同じだ。丘をテーマにした歌を作ってほしい」と依頼した。

千年さんは「ぜひ作りたい。『また来たのか』と言われるくらい岩沼に足を運びたい」と応じた。

同市では16年11月、丘について考えるシンポジウムとコンサートが開かれ、千年さんが歌声を披露。実行委員会の佐瀬和夫代表が訪問を仲介した。

熊谷氏（左）と懇談する千年さん

「ジブリワールド 東北に」

秋葉衆院議員 構想 著書で披露

自民党の秋葉賢也衆院議員（宮城2区）は、東北にスタジオジブリ作品をモチーフとしたテーマパークの建設を目指した著書「『ジブリワールド』構想 宮崎駿の世界を〈日本の未来〉につなぐ」（KKロングセラーズ）を出版した。

著書で秋葉氏は、ジブリ作品の多くを手掛けた宮崎駿氏の作品に「縄文文化に象徴される東北地方のアイデンティティーとも通底する死生観」を見いだし、東北への整備を提案する。

パークのコンセプトを「主体性」「生命実感」「没入感」と設定。「良質のストーリーから（中略）学ぶことは万人にとって貴重な経験」と教育的効果を強調する。21の作品別のアトラクションも秋葉氏自身が考案。例えば「魔女の宅急便」はフライトシミュレータ、「もののけ姫」は巨大コースターで作品の世界観を再現するという。

ジブリワールドは県議時代からの持論で、2004年の県議会で初めて披露。国内初のアニメ専門誌「アニメージュ」の初代編集長で宮崎氏を発掘した故尾形英夫さん（気仙沼市出身）と知己を得て、05年に宮崎氏と面会した逸話も紹介する。

当時は構想実現を断られたが、著書の最後は宮崎氏への手紙という形で「世界中の子どもたちを、大人も含めて笑顔にしたい」と諦めない姿勢を示す。

宮崎氏は13年、長編アニメ映画制作から引退したが、今年2月末に引退撤回が明らかになった。秋葉氏は「執筆に長い時間がかかったが、良いタイミングで出版できる」と話す。926円（税別）。

秋葉氏が出版した「『ジブリワールド』構想」

息長い復興支援取り組みを紹介

仙台でフォーラム

東日本大震災の復興支援に取り組む民間団体の活動に焦点を当てた「復興に向けた絆（きずな）力フォーラムin宮城」（県主催）が3月24日、仙台市青葉区のせんだいメディアテークであった。

本年度の県の震災復興支援事業に採択された14団体が活動内容や課題を報告。若林区の津波被災地で「農業と食」をテーマに支援を続ける一般社団法人「Re Roots（リルーツ）」の広瀬剛史代表は「中長期的に住民と歩んでいく必要がある」と強調した。

「復興に向けた絆力の強化を目指して」と題した円卓会議もあり、報告者らが今後の復興支援の在り方などについて意見交換した。県内のNPOや自治体の関係者ら約250人が参加した。

復興支援団体が活動事例を報告したフォーラム

みやぎ情報コーナー

催し

◇禅をきく会　6日午後2時半、仙台市太白区文化センター楽楽楽ホール。建功寺（横浜市）住職で庭園デザイナーの枡野俊明老師が「現代に生かす禅」と題して話す。参加料500円。曹洞宗東北管区教化センター022（218）1381。

募集

◇高齢者向け野山ウオーク　7、21、28日午前9時、仙台市青葉区・JR愛子駅に集合。参加料500円（資料、保険代など）。要予約。東北アウトドア情報センター事務局090（8616）1397。

無料相談

◇行政困りごと相談所（男女共同参画に関する相談）　6日午後1～4時、仙台市青葉区・藤崎一番町館。022（263）6201。

◇行請舎　6、7日午前10時～午後7時。仙台市内および近郊在住者を対象に、行政書士らが相談者宅を訪問。相続問題など。要予約。フリーダイヤル（0120）978546。

移動献血車

2日

▽石巻市・カワチ薬品石巻西店（午前10時～11時45分・午後1時～4時30分）▽名取市・イオンモール名取バスプール内（午前10時～11時45分・午後1時～4時30分）▽大崎市・ヨークベニマル古川南店（午前10時～11時45分・午後1時～4時30分）

献血ルーム

▽杜の都献血ルームAOBA（午前10時～午後5時30分、成分献血は午前10時～午後5時）▽献血ルームアエル20（午前10時～午後5時30分、成分献血は午前10時～午後5時）

休日当番医

（2日）

仙台
▽胃腸科内科北川医院（内科）＝青葉区中央3丁目（223）2652▽今井小児科（小児科）＝青葉区八幡3丁目（267）6051▽藤木こども医院（小児科）＝若林区上飯田1丁目（286）8811▽森整形外科リウマチ科クリニック（整形外科）＝泉区南中山1丁目（279）1184▽広南休日内科小児科診療所（内科・小児科）＝太白区長町5丁目（248）5858▽泉地区休日診療所（内科・小児科）＝泉区泉中央2丁目（373）9197▽急患センター（内科・外科・整形外科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科）＝若林区舟丁266）6561▽北部急患診療所（内科・小児科・外科）＝青葉区堤町1丁目（301）6611▽夜間休日こども急病診療所（小児科）＝太白区あすと長町1丁目（247）7035▽歯科休日救急診療所＝青葉区五橋2丁目（261）7345

白石・刈田
▽かんのリズムハートクリニック（内科）＝白石市鷹巣東3丁目（26）6330▽公立刈田総合病院（外科）＝白石市福岡蔵本（25）2145▽歯科休日診療所＝白石市大手町（25）4744

角田・丸森
▽丸森病院（内科・外科）＝丸森町鳥屋（72）2131▽仙南歯科医院＝角田市角田町（62）2563

柴田
▽村川医院（内科）＝船岡（54）2316▽かわち医院（外科）＝大河原（52）3115▽菊池歯科医院＝船岡（57）2950

名取
▽名取市休日夜間急患センター＝下余田鹿島（384）0001▽島田歯科医院＝植松4丁目（383）0763

岩沼
▽森整形外科クリニック＝桜1丁目（22）1311

亘理・山元
▽三上医院＝亘理町裏城戸（34）3711

塩釜
▽塩釜地区休日急患診療センター＝塩釜市錦町（366）0630▽せいの歯科医院＝多賀城市東田中2丁目（365）0099

黒川
▽富谷中央病院＝富谷市上桜木2丁目（779）1470

大崎【昼】
▽寛内科胃腸科クリニック（内科）＝古川駅前大通1丁目（24）8822▽旭山病院（内科）＝鹿島台平渡（56）2431▽秋山内科医院（内科）＝古川荒谷（28）1909▽片倉病院（外科）＝古川浦町（22）0016▽大崎口腔保健センター（歯科）＝古川南町1丁目（24）5101【夜】▽片倉病院＝古川浦町（22）0016

加美・色麻
▽森病産婦人科医院（産婦人科）＝中央（22）0707▽成田医院＝相野谷（62）3221▽植木歯科クリニック＝中里（22）0066▽石巻歯科医師会休日診療所＝中里（94）8223

東松島
▽わたなべ整形外科＝赤井（84）2323

気仙沼
▽葛内科胃腸科医院＝田中前（22）6750▽千葉歯科医院＝東新城（22）1360

登米
▽登米市立よねやま診療所＝米山町桜岡（55）2011▽フジ歯科クリニック＝迫町佐沼（22）7751

石巻
▽佐藤神経内科医院（内科）＝大手町（22）5522▽三浦泌尿器科医院（外科）＝新橋（95）1961▽石巻市夜間急患センター（小児科）＝蛇田（94）5111▽斎藤産婦人科医院（産婦人科）＝中央（22）0707▽成田医院＝相野谷（62）3221▽植木歯科クリニック＝中里（22）0066▽石巻歯科医師会休日診療所＝中里（94）8223

東松島
▽わたなべ整形外科＝赤井（84）2323

気仙沼
▽葛内科胃腸科医院＝田中前（22）6750▽千葉歯科医院＝東新城（22）1360

県からのお知らせ

©宮城県・旭プロダクション

※日程や申し込み方法など、各お知らせのより詳しい内容は㊊にお問い合わせください。アドレスを掲載しているお知らせは、ホームページにも詳しい情報があります。
※東日本大震災に関する各種制度および相談窓口などの情報は、データ放送（NHK総合、ミヤギテレビ）で配信しています。

平成29年度 宮城県警察官採用試験

●職種／①警察官A（大卒・大卒見込み）②警察官B（大卒以外）
●申込受付期間／①5月19日（金）～6月16日（金）②7月28日（金）～8月25日（金）
●第1次試験日／①7月9日（日）②9月17日（日）
※詳しくは、4月下旬に県内各警察署などで配布する試験案内およびホームページをご確認ください。
㊊ 〒980-8410 仙台市青葉区本町3-8-1 県警察本部警務課 ☎0120（204）606
http://www.police.pref.miyagi.jp/hp/keimu/police/

陸上自衛隊霞目駐屯地 創立60周年記念行事

東日本大震災や熊本地震などで活躍した航空部隊や輸送部隊が駐屯する霞目駐屯地の創立60周年記念行事が開催されます。
●内容／ヘリコプターなどによる訓練展示、音楽演奏、車両の試乗体験、大型ヘリの地上滑走体験（定員300人、当日午前9時から抽選カード配布）、グッズ販売や軽食など
●日時／4月16日（日）午前9時～午後2時30分
●場所・費用／霞目駐屯地（仙台市若林区霞目1-1-1）・無料
㊊ 霞目駐屯地広報室 ☎022（286）3101
㊊ 県危機対策課 ☎022（211）2382

被災者生活再建支援制度 基礎支援金の申請をお忘れなく！

震災により住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給しています。
※既に受給済みの方は申請できません。
●支給額／①②の合計額①基礎支援金（住宅の被害程度に応じて支給）：全壊など100万円、大規模半壊50万円②加算支援金（住宅の再建方法に応じて支給）：建設・購入200万円、補修100万円、賃借（公営住宅は除く）50万円
※世帯の人数が1人の場合、支給額が4分の3となります。
●申請期間／①②とも平成30年4月10日まで
※①は1年延長しましたが、原則として再延長はありませんのでご注意ください。
※申請要件など詳しくは下記へお問い合わせください。
●申請窓口／被災当時お住まいの市町村の被災者支援担当課など
㊊ 各市町村被災者支援担当課
㊊ 県消防課 ☎022（211）2372

弁護士による交通事故相談

県では、交通事故被害者やその家族が抱えるさまざまな悩みや問題の解決に向けて、弁護士が指導や助言を行う交通事故相談窓口を設置しています。料金は無料ですが、事前に予約が必要です。詳しくは下記へお問い合わせください。
●場所／県庁1階交通事故相談室および県各合同庁舎県民サービスセンター
㊊ 県総合交通対策課 ☎022（211）2438

地域コミュニティ再生支援事業 平成29年度事業を募集します

県では、被災地における住民主体のコミュニティ再生に向けた活動を支援します。
●対象／災害公営住宅などに設立された住民団体（自治会など）
●対象事業／①地域コミュニティ再生支援事業補助金：地域住民で組織する団体が行う地域コミュニティ再生活動に対して、その経費の一部を補助②地域力再生活動アドバイザー事業③被災地域リーダー等研修・交流事業
●募集時期／5月、6月、8月、10月
㊊ 県地域復興支援課 ☎022（211）2424
http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/komyu.html

NPO等の絆力を活かした震災復興支援事業（補助事業）募集

復興支援や被災者支援を目的とする取り組みのうち、「健康・生活支援」や「コミュニティ形成等の復興」などの事業に対し、その費用を補助します。
●対象者／NPO法人、ボランティア団体、地縁組織などの民間非営利組織
●補助率／10分の9以内
●補助上限額／1件あたり900万円
●申し込み／4月7日（金）～26日（水）（予定）に、申請書に必要事項を記入し、持参または郵送（必着）により下記へ
㊊ 〒980-8570（所在地記載不要）県共同参画社会推進課 ☎022（211）2576

NPO等による心の復興 支援事業（補助事業）募集

県内の複数市町村を対象とする、東日本大震災の被災者が、他者とのつながりや生きがいを持つための継続的な取り組みに対し、その費用を補助します。
●対象者／NPO法人、ボランティア団体、地縁組織などの民間非営利組織
●補助率／10分の10以内
●補助上限額／1件あたり200万円
●申し込み／4月14日（金）～5月10日（水）（予定）に、申請書に必要事項を記入し、持参または郵送（必着）により下記へ
㊊ 〒980-8570（所在地記載不要）県共同参画社会推進課 ☎022（211）2576

NPO活動支援融資制度

県では、県内のNPOの自立的・継続的活動を図るため、金融機関との提携によりNPO法人向けの低利、無担保による資金貸付を行っています。
●対象／1年以内に国または自治体などから、委託金・補助金および団体からの助成金などの受給が確定している宮城県内に主たる事務所を置くNPO法人
●資金使途／つなぎ資金（運転資金）
※ご相談は、県内の最寄りの東北労働金庫本支店までお願いいたします。なお、審査によりご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。
㊊ 県共同参画社会推進課 ☎022（211）2576

みやぎっこ応援ローンを開始します

県では、県内の金融機関と協働し、子育てに必要な資金を低金利で借り入れていただける新たな融資制度を創設しました。ぜひ、ご利用ください。
●対象者／県内在住で22歳以下の子どもを扶養している方および妊娠中の方
●融資金額／最大500万円（子ども一人あたり200万円）
●対象資金／子育てに必要な資金全般（一部対象外経費あり）
●受付窓口／県内の取扱金融機関
※金利や返済期間などは取扱金融機関により異なります。また、審査によりご希望に添えない場合があります。
㊊ 県子育て支援課 ☎022（211）2528

手話通訳者養成講座 受講生募集・選考試験

●期間／6月～平成30年10月（2年間／全81講座）の主に土曜
●場所／宮城県聴覚障害者情報センター
●対象・定員／県内在住の20歳以上で、手話での日常会話（手話奉仕員養成講座修了同程度）ができ、修了後に手話通訳者として登録し活動する意思のある方・20人
●費用／無料（テキスト代実費）
●選考試験／5月27日（土）
●申し込み／申込書に必要事項を記入し5月18日（木）（消印有効）までに郵送により下記へ
※申込書は下記へ請求またはホームページからダウンロード
㊊ 〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目1-6 宮城県聴覚障害者情報センター
☎022（393）5501
㊊ 県障害福祉課 ☎022（211）2541
http://www.mimisuppo-miyagi.org/yousei.html

宮城県ドクターバンク事業 自治体病院・診療所の医師募集

県では、医師不足および被災地の地域医療復興への対応のため、自治体病院などに勤務する医師を募集しています。
●対象・定員／65歳未満で医師免許取得後2年以上経過した方・5人
●申込期限／8月31日（木）
●特色／県職員として採用され、自治体病院・診療所に派遣されます。3年勤務のうち最後の1年を有給の長期研修期間とすることができ、研修期間中は県から給与が支給されます。
㊊ 県医療人材対策室 ☎022（211）2692
http://www.pref.miyagi.jp/site/doctor/

第59回全日本こけしコンクール

●内容／全国各地のこけし・木地玩具などの審査・展示・販売、こけし写真コンクール、地場産品まつり、各種イベントなど
●期間／5月3日（水・祝）～5日（金・祝）午前9時～午後5時（初日の審査品の一般見学は午前10時から）
●場所／ホワイトキューブ（白石市文化体育活動センター）
㊊ 全日本こけしコンクール事務局（白石市商工観光課内）☎0224（22）1321
㊊ 県新産業振興課 ☎022（211）2722

工場・事業場などの放流水質の適正管理

県の各流域下水処理場では、毎年たびたび、異常な水質値が観測されております。
工場や事業場などから悪質な下水がそのまま排出されると、下水施設の機能損傷などの悪影響を及ぼし、住民の生活環境をおびやかすことになります。
流域下水道に関連のある工場や事業場などの皆さんにおかれましては、除外施設の管理などに十分留意していただき、水質基準を順守するようお願いします。
㊊ 県下水道課 ☎022（211）3142

ひとり親家庭等就業・転職支援セミナー

●内容／「90％人柄重視」企業が求める人材の傾向と対策
●対象／県内のひとり親家庭の母や父または寡婦で就職・転職希望者
●日時／4月16日（日）（午後2時～4時）
●場所／宮城県母子・父子福祉センター
●費用／無料
●託児／無料（3歳～小学3年生、要予約）
●申し込み／4月14日（金）午後4時までに電話またはFAXに住所、氏名、電話番号、託児の有無（年齢）を記入し下記へ
㊊ 宮城県母子福祉連合会
☎・FAX 022（256）6512
㊊ 県子育て支援課 ☎022（211）2633

二級・木造建築士試験

●種別／①二級建築士 ②木造建築士
●期日（学科試験・設計製図試験）／①7月2日（日）・9月10日（日）②7月23日（日）・10月8日（日）
●場所／①②仙台育英学園高等学校 宮城野校舎（仙台市宮城野区）
●出願期間／①②ともに4月20日（木）～24日（月）に宮城県建築士会本部または4月20日（木）、21日（金）に石巻支部へ、ともに午前10時～午後5時に持参
●願書／宮城県建築士会で配布
㊊ 仙台市宮城野区二十人町301-3-5階 宮城県建築士会 ☎022（298）8037
㊊ 県建築宅地課 ☎022（211）3245

企画／県広報課